

矢作新報

〒470-0372
発行所 豊田市井上町1丁目78番地
矢作新報社
TEL0565-45-2117(代)
FAX 43-2030
Eメール・HP・掲示板
kikaku-yehagi-s@asahi-net.email.ne.jp
URL <http://www.yehagishingo.com/>
<http://8235.taacup.com/yahagishingo/bbs>

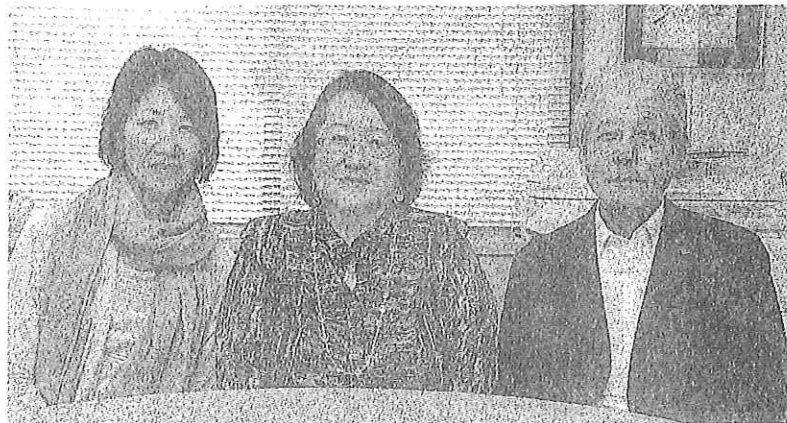
教育や高齢福祉 の現場が注目!

NPO法人化で飛躍へ

普段あまり使われることのない右脳を活性化させるとして、子育て、教育、高齢者福祉の現場で注目されている「パズル式あかね積木」。その普及を目的に、昨年みよし市で設立されたNPO法人「パズル式あかね積木ネットワーク」が2日、第1回目の定期総会を開いた。理事長の伊藤真知

子さん(59・教育研究家・みよし市)と、理事の川上範夫さん(67・臨床心理カウンセラー)・奈良市には本紙4面で「カウンセラーから見た映画の愉しみ方」を連載中のお二人だ。

パズル式あかね積木



中央が理事長の伊藤真知子さん。右は理事を務める元三好町長の塚本三千雄さん。左は専務理事的な立場で兵庫県から参加している山元智子さん

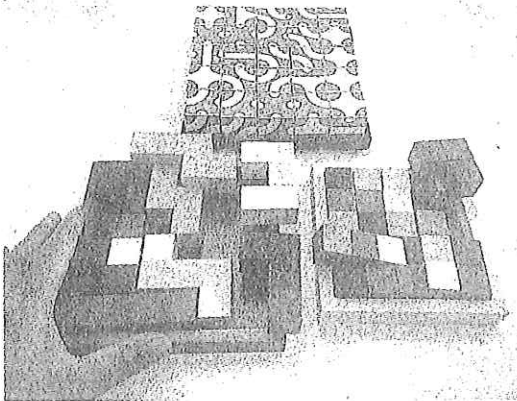
生活の糧になくてもいいでしょ」と支えてくれたそう。

この積木の良さを直感した元三好町長の塚本三千雄さんも、NPO法人化を強く後押ししてくれた。多くの人に支えられ、いよいよNPO法人として登録するとき、伊藤さんは15年間の積み重ねが無駄でなかったことを実感したそう。

NPO法人化して大きく変わったのは、やはり信用度だ。伊藤さんが独りで奮闘していた時は難しかったことも、話が通りやすくなった。特に行政の対応が大きく変わったそう。

今後について伊藤さんは「著作権などがしっかりしたら一人歩きして広まって欲しい」と言う。全国各地の児童館や学校、病院などに広めたいほか、説明書を学術的に翻訳して外国へも広めたいそう。

「パズル式あかね積木」は木製で20種類ほど。問合せは☎0561-57-5643。ホームページも有る。



パズル式あかね積木は1種類で難易度も遊び方も様々なパターンがあり、大人も子供も夢中になるのが特徴。実際にやってみると脳を使っていることが実感できるはずだ。製品は約20種類。木製で塗料も安全なものだ。各地の子育て支援施設や小学校、足助病院などで採用されている。

開発した伊藤さんはこの15年間、子育て、教育、高齢者福祉の現場にコツコツと広めながら、社会貢献のためNPO法人化の仲間をつくってきた。学会発表で科学的な実績も積んだ。その間に金儲けの誘いもあったが、その度にご主人が「これを

今後について伊藤さんは「著作権などがしっかりしたら一人歩きして広まって欲しい」と言う。全国各地の児童館や学校、病院などに広めたいほか、説明書を学術的に翻訳して外国へも広めたいそう。

みよし市の伊藤真知子さん開発

【新見克也】